

## ハンディーメジャー テーブル

型式: HMT-051 (一輪車)  
HMT-052 (二輪車)

この度は、ハンディーメジャー テーブルをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる際には、取扱説明書をよく読んでからご使用してください。この説明書は必ず保管してください。

### 測定物 テーブル等の平面上に置かれた ビニール・紙・布

#### ご使用方法

- 1 L型アングルにカウンターの取り付け板に付いているスプリング丁番を左右引く方向を選んでアングルの上に載せ下から付属のビスを入れアングルに平行になるように上からナットで取り付けます。(図-1)
  - 2 C型クランプとL型アングルの間隔を測定物の厚さより高めにナットで固定する。(図-2)
  - 3 テーブル等にC型クランプでカウンターがテーブルに対し直角になるようにする。(写-1)  
L型アングルを矢印方向に押しながら固定用ハンドルを締め付けると車輪とテーブルが水平(正常)に取り付けられます。(図-3)
- ◆ 取り付けのポイント  
固定用ハンドルを締めて水平(正常)を確認するには、車輪の幅(26mm)に対し、左右から紙を差し込んで下さい。左右共に入らなければ車輪がテーブルに水平に取り付けています。(写-2)
- 4 本体を持ち上げて測定物を挟みます。(写-3)

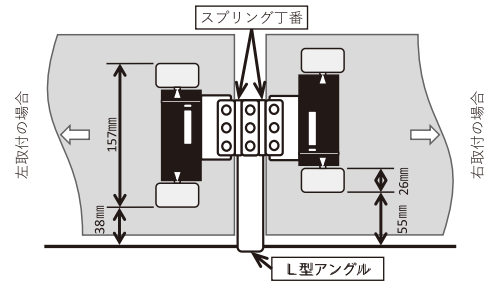


図-1

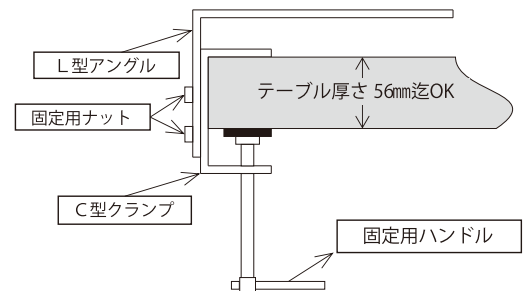
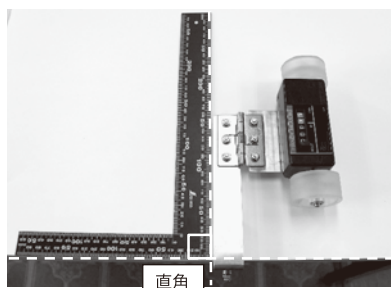


図-2



写-1

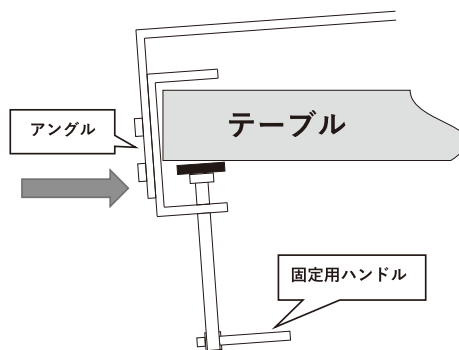
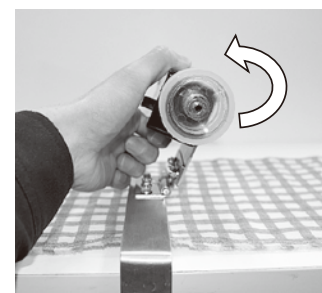
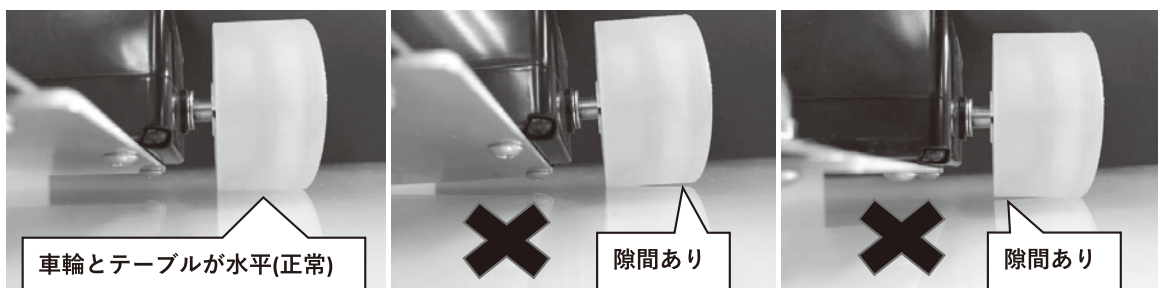


図-3



写-3



写-2

- 5** 図-3のように計器の側面に測定物のスタート位置を合わせ、リセットボタンを押しカウンターが「00000」であることを確認し、測定をスタートします。  
測定物を平行に引き測定物のゴール位置に計器の側面を合わせ測定終了です。  
スタート・ゴール位置を合わせる際は必ず計器の同じ位置を合わせてください。(図-4)  
スタート・ゴール位置を合わせる際、行き過ぎてしまった場合は測定物を戻していただくと、カウンターの数値も減数いたします。

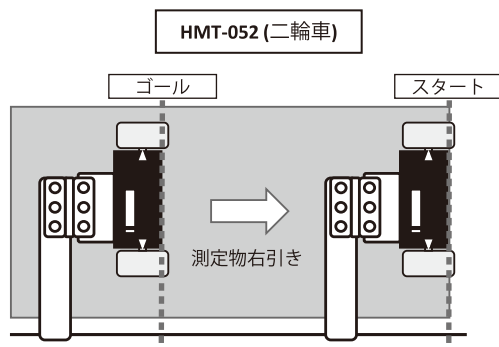


図-4

- 6** 図-4のようにスタート・ゴール位置が測定物の端になる場合(切れている物等の測定)は測定車輪の中心部(矢印)にスタート・ゴール位置を合わせ測定してください。  
スタート・ゴール位置を合わせる際は必ず計器の同じ位置を合わせてください。(図-5)

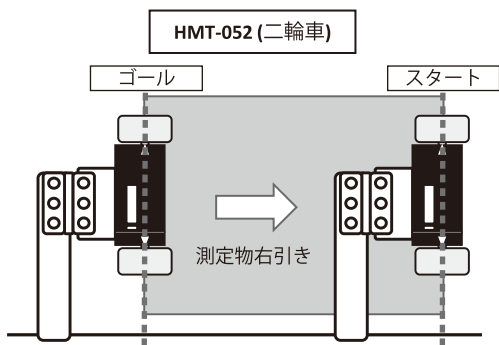


図-5

- 7** HMT-051(一輪車)の場合(幅の狭い測定物の測定)も同様に④～⑥の手順で測定してください。(図-6)

- 8** 本器を左右反転して取り付けした場合の測定も同様に④～⑥の手順で測定してください。(図-7)

- 9** 測定物はなるべく計器に対し蛇行せず、平行に引き出してください。

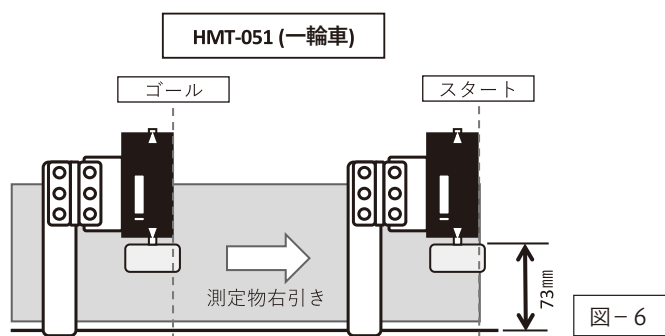


図-6

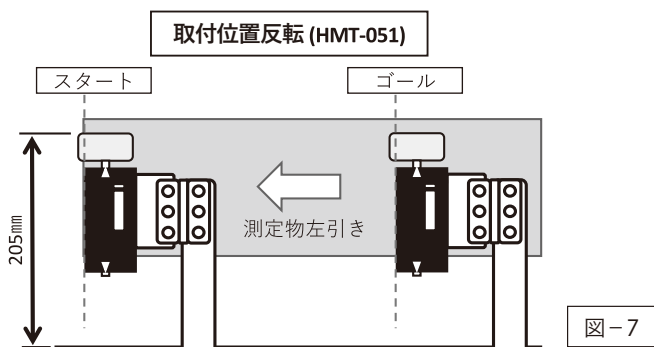


図-7

## 製品仕様

型式	HMT-051	型式	HMT-052	
車輪	数	一輪車	数	二輪車
	直径	$\phi 50.00\text{mm} \pm 0.1$	直径	$\phi 50.00\text{mm} \pm 0.1$
	幅	26mm	幅	26mm
	表面	ウレタンゴム(硬度70度)	表面	ウレタンゴム(硬度70度)
測定可能対象	厚さ30mmまで	測定可能対象	厚さ16mmまで	

### <共通>

測長単位	1cm単位
測長長さ	1cm～1km
計器上誤差	0.24%以内

\* 伸び・縮みのある品物、又はスリップしやすい品物においては、誤差がその分大きくなります。(伸びる品物はその分長く測定します。)

## 使用上のご注意

- ・本器は精密計器ですので落としたり、ぶつけたりしないでください。(故障の原因になります。)
- ・測定速度は1秒間に70cm以下で測定してください。(急激に測定物を引くと測定誤差を生じる事があります。)
- ・滑りやすい測定物(リケイ紙・ハクリ紙等)はスリップにより測定誤差を生じる場合があります。

品質には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら、当社までお問合せください。



東京ニホス株式会社

TEL:0428-85-2656 FAX:0428-85-2038

〒198-0105 東京都西多摩郡奥多摩町小丹波497

MADE IN JAPAN